

定例公安委員会の開催状況について

令和4年3月10日（木）に、第8回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 交通規制の実施について（信号機の新設）

交通規制の実施（新庄病院南東十字路への信号機（交差点1箇所）の新設）について説明を受け、審議を行った。

委員のコメント

- これから交通量が増加する交差点であり、適切な交通規制である。
- 適切な時期に、適切に対処した規制である。
- 了解である。このとおり進めてほしい。

2 融雪期における重大交通事故の防止対策について

融雪期（3月）における過去の交通事故発生状況及び重大交通事故の防止対策について報告があった。

委員のコメント

- 内容が充実した統計資料であり、科学的知見に基づいた取締りを実施していることを高く評価する。これからやるべき課題が明白なので、それに適応した対策を今後も継続してほしい。春の新入学期に増える、自転車利用者に対する安全対策にも力を入れてほしい。
- きちんと分析した上での対策であり、今後も継続して実施してほしい。雪解けとともに、自転車利用者は増えるし、自動車の速度が上がっていると感じている。的確に対応願いたい。
- 良く分析されている。3月に顕著な特徴を見ると、雪解けというのを、一つのエポック（時期、段階の意）として捉えなければならぬと再認識した。薄暮時間帯の事故防止、学生を中心とした自転車の安全な乗り方の指導について留意願いたい。前方不注意による事故の防止について、対策を徹底してほしい。

3 大規模災害（雪害）を想定した災害警備訓練の実施について

本年3月3日（木）、天童市内において、天童市消防本部、東北電力ネットワーク株式会社と合同で実施した、大規模災害（雪害）を想定した災害警備訓練について報告があった。

委員のコメント

- 消防、東北電力と合同で実施できたことに意義がある。能力の維持向上のために、今後も継続してほしい。映像を駆使した点も評価する。東日本大震災後に拝命した若手警察官に対し、信号機滅灯時の対応訓練など、災害時の対処能力向上に向けた対策を的確に進めてほしい。

- 消防とはこれまでも訓練していたが、東北電力と合同で訓練できたことを評価する。重機やオペレーターの派遣が考えられる建設会社も含めた訓練の実施ということも、今後は考えていかなければならないのかと感じている。毎年、新人警察官に対し、各警察署で災害時の対処能力向上訓練を計画的に実施してほしい。
- 実のある訓練で良かった。若い世代にも伝えてほしい。画像は全てを物語るといふ印象がある。画像を適切に活用して、適切な判断につなげてほしい。